

漢字・四字熟語を覚えよう!

同音異義語 同訓異字

音が同じで意味が異なる語を「同音異義語」、訓が同じで意味が異なる字を「同訓異字」と言っよ。



次の意味を表す語句として正しいほうを、下の「」のうちからそれぞれ選び、○で囲もつ。

① 不当だと思われることに対して、強く反対すること。

【 講義 ・ 抗議 】

② よそに住んでいる人が、ふるさとに一時的に帰ること。

【 規制 ・ 帰省 】

③ 学業・仕事などで割り当てられた範囲や順序。

【 過程 ・ 課程 】

④ ある場所に面している。事態に直面する。

【 臨む ・ 望む 】

もう一方の語句の意味はわかるかな? 国語辞典などで調べてみよう。



四字熟語

次の意味を表す四字熟語になるように、下の□から漢字をそれぞれ一つずつ選んで□に書こう。

⑤ 心を一つのことに向け、ほかのことを考えないこと。

一心不□

⑥ 古いことを研究して、新しい知識などを見つけること。

故知新□

乱 散 温 暖

- 答え ① 抗議 ② 帰省 ③ 課程 ④ 臨む ⑤ 乱 ⑥ 温



今日のゴール

日常生活で使用する漢字や語いを覚えよう!

取り組み日

月 日

取り組み時間



基礎 チェックができたなら 解いてみよう
応用 チャレンジしてみよう

基礎 問一 次の傍線部のカタカナを漢字に直して書きなさい。

① 論文のヨウシをつかむ。

② 情報をすばやくシヨリする。

③ レキゼンとした力の差に言葉を失う。

④ メンミツな計画を立てる。

⑤ 病気でスイジャクした体をいたわる。

⑥ 他人にメイワクをかけない。

⑦ 先日出された案はテツカイされた。

⑧ 十年後の自分をソウゾウする。

応用 問二 次の□に当てはまる漢字二字を、下の□から選んで書き入れ、それぞれ四字熟語を完成させなさい。

① □ □ 当千

② □ □ 投合

③ □ □ 正大

意気 大安 公平
士気 一騎 公明



ことわざ・慣用句を覚えよう!

ことわざ

教訓的な内容を短いことばで言い表したものを。

次の意味に合うことわざになるように、□に当てはまる漢字を下の「」のうちからそれぞれ一つずつ選んで書こう。

① (意味)人は周りの環境に左右されて良くも悪くもなる。

朱しゆに交われば □ くなる

【黒・白・赤・青】

「朱」と同じ色になる「とい
う意味から考えよう。」



② (意味)徳の高い人は行いが慎重で危険には近づかない。

□ 子危うきに近寄らず

【太・君・皇・孔】

人格や行いがすぐれていて徳の
高い人のことを何と言うかな?



慣用句

二つ以上の語が組み合わさり、特別な意味を表すもの。

次の慣用句の意味を国語辞典で調べて書こう。

③ 花を持たせる

④ 油を売る

答え

- ① 赤
- ② 君
- ③ (例)相手に榮譽を譲る。
- ④ (例)むだ話をして仕事を怠げる。



基礎

問三 次のことわざの意味を国語辞典で調べて書きなさい。

① 住めば都

② 長いものには巻かれよ

③ 大は小を兼ねる

④ 虎穴こけつに入らこじずんば虎子こじを得ず

応用

問四

次の□に、体の一部を表す漢字を下の□から選んで書き入れ、それぞれ慣用句を完成させなさい。(ただし、同じものを二度以上使わないこと。)

それぞれの慣用句の意味も一緒に覚えておこう。



① □ を焼く

② 木で □ をくくる

③ □ を疑う

④ あげ □ をとる

⑤ □ を持つ

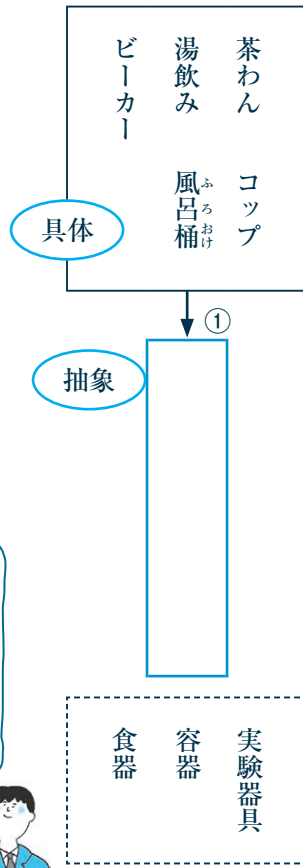
肩 手 目
足 鼻 口



具体と抽象について理解しよう！

具体と抽象

次の図の□に当てはまる最も適切な語句を、下の□から選んで書こう。



「具体」「抽象」の意味として正しいものを、ア・ウのうちからそれぞれ一つずつ選び、線で結ぼう。

- ② 具体・
 - ・ア 直接知覚できるはっきりした形や内容があること。
 - ・イ 正しくて道理に合うこと。
- ③ 抽象・
 - ・ウ 個々の物事などの共通している点を抜き出して一般的な考えを作り上げること。

答え ① 容器 ② ア ③ ウ



今日のゴール

具体と抽象の関係をとらえて、抽象語を理解しよう！敬語の種類と、使う場面を正しく理解しよう！

取り組み日

月 日

取り組み時間



基礎 チェックができたから 解いてみよう
応用 チャレンジしてみよう

基礎 問一

次の語句の意味として正しいほうを、ア・イのうちからそれぞれ選び、記号に○を付けなさい。

- ① 命題
 - ア 主張や守るべきことなどを、言いやすく印象的に表した短い文句。
 - イ ある判断の内容を、「AはBである」などの形式によつて言語で表したもの。
- ② 矛盾
 - ア つじつまが合わないこと。
 - イ 攻めることと守ること。
- ③ 補償
 - ア 相手に与えた損害を、金銭などでつぐなうこと。
 - イ 確かの間違いないというけあうこと。
- ④ イデオロギー
 - ア 歴史的・社会的立場に制約された、根本的なもの考え方。
 - イ 自分の利益だけを追求しようとする考え。

応用 問二

次の語句の対義語を、後の□からそれぞれ漢字二字を選んで、完成させなさい。

- ① 客観 【 】
- ② 演繹 えんえき 【 】
- ③ 普遍 【 】

殊 帰 特 主 納 観



😊 尊敬語と謙譲語について理解しよう！

尊敬語と謙譲語

次の の中の敬語を、尊敬語と謙譲語に分け、それぞれ記号で答えよう。
(ただし、解答の順序は問わない。)

- ア いただく イ 差し上げる
ウ お召しになる エ うかがう
オ おいでになる

① 尊敬語

② 謙譲語

次の各文の傍線部を敬語に直すとき、使い方として正しいほうを、ア・イのうちからそれぞれ選び、記号に○を付けよう。

③ 先生が家庭訪問に来る。

【ア いらっしゃる イ 参る】

④ 私は先輩が描いた油絵を見る。

【ア ご覧になる イ 拝見する】

動作主に対する敬意を表すのが「尊敬語」、動作の受け手に対する敬意を表すのが「謙譲語」。



③・④とも、自分より目上の人なので敬語を使うのが適切だね。
③のアは尊敬語、④のイは謙譲語としてそれぞれ代表的なものだよ。



答え ①ウ・オ(順不同) ②ア・イ・エ(順不同) ③ア ④イ



基礎 😊 問三 次のア～オのうち、傍線部の敬語の使い方が間違っているものをすべて選び、記号に○を付けなさい。

- ア 私が皆さんのお話をうかがいます。
イ 今のうちに出発なさったほうがよいでしょう。
ウ 先生が到着いたすのを待っていろいろ。
エ 私が召し上がりたいたいと思っているのはこの料理です。
オ あなたがお書きになったものはこちらですか。

間違っているものは全部で二つあるよ。



応用 😊 問四 次の傍線部の敬語をそれぞれ正しい敬語に書き直しなさい。

① 先生があなたの話を拝聴するそうです。

② 私がおっしゃりたいのはそのようなことではありません。

③ 父は今、家にはいらっしやいません。

それぞれ、文の主語や、だれに向けての言葉なのかに注目して、尊敬語を使うのか、謙譲語を使うのかを考えよう。

